新しい国家試験ガイドライン
専門分野（作業療法）の考え方について
－1つの提案－

★網掛け部分は宮前の私見です．各自お考え下さい．

08/10/11

聖隷クリストファー大学　　宮前　珠子

表中の○は「知っている」，◎は「説明できる」，＊は「できる」を示します

表中に示したものは，学術集会時の発表のそのままです

（評価グループ案）

I　基礎作業療法学

大項目	中項目	小項目		OT全体に関わること	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
1　作業療法の	A　歴史	a	日本と世界の作業療法														
	B　倫理	a	専門職の倫理、倫理綱領(インフォームドコンセントを含む)														
		b	個人情報保護														
	C　法規・関連	a	理学療法士及び作業療法士法														
		b	作業療法を取りまく社会状況（医療保険制度、介護保険制度、障害者自立支援法）														
	D　基調	a	国際分類（疾病、障害、生活機能）														
		b	健康増進・障害予防														
		c	ノーマライゼーション														
		d	専門職連携														
		e	エビデンスに基づく作業療法														
		f	クリニカルパス														
	E　領域	a	身体障害、精神障害、発達障害、老年期障害														
		b	保健・医療・福祉														
		c	急性期・回復期・維持期・終末期														

症状性を含む器質性精神障害															
精神作用物質使用による精神および行動の障害															
統合失調症、統合失調症様障害および妄想性障害															
気分（感情）障害															
神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害															
生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	変形性関節症														
成人の人格（パーソナリティ）および行動の障害	骨折	脳血管障害	筋ジストロフィー												
知的障害	関節リウマチとその近縁疾患	外傷性脳損傷	筋萎縮性側索硬化症							摂食・嚥下障害					
心理的発達の障害	外傷・障害	Parkinson症候群	多発性筋炎・皮膚筋炎							排尿障害					
小児期および青年期に通常発症する行動および情動	靭帯損傷	脊髄小脳変性症	重症筋無力症	脳性麻痺						褥瘡					
の障害（広汎性発達障害，注意欠陥多動障害，学習障	切断（小児の先天性奇形を含む）	脊髄損傷（頚髄損傷を含む）	多発性硬化症	二分脊椎						熱傷		予防保健医学			
害を含む）	末梢神経障害	高次脳機能障害（失語、失認、失行、記憶障害、遂行	ニューロパチー（Guillain-Barré症候群を含む）	運動発達遅滞	慢性閉塞性肺疾患	糖尿病	視覚障害		悪性腫瘍		産業作業療法			
てんかん	骨形成不全	機能障害等を含む）	末梢神経損傷	重症心身障害、ダウン症を含む	虚血性心疾患（心筋梗塞、狭心症）	腎機能障害	聴覚、前庭障害		浮腫					

	F 過程	a スクリーニング														
		b 評価														
		c 治療計画														
		d 実施														
		e 効果判定														
		f 記録・報告														
	G 治療・介入	a 生体力学的方法														
		b 運動制御的方法														
		c 感覚統合的方法														
		d 認知－知覚的方法														
		e 作業遂行モデル														
		f 人間作業モデル														
		g 代償的方法(自助具・福祉用具)														
		h 補装具療法														
		i 精神分析理論														
		j 発達理論														
		k 行動理論														
		l 集団理論														
		m 対人関係技術														
		n 心理的対処法														
		o レクリエーション理論														
		p 環境調整														
	H 管理・運営	a 部門の管理運営														
		b 安全管理(インシデント・感染症対策等)														
		c 情報管理(カルテ管理・個人情報保護等)														
	I 研究・教育	a 作業の研究(作業科学:作業の形態、機能、意味の研究)														
		b 作業療法の研究(作業療法のエビデンスを含む)														
		c 養成教育と生涯教育														

大項目	中項目	小項目		精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
2 作業療法の	A 作業の分類	a 日常生活活動													
		b 生活関連活動													
		c 仕事・生産的活動													
		d 遊び・余暇活動													
	B 作業の種類	a 各領域で利用される作業・活動とその特徴													
		b 作業選択													
	C 作業分析	a 工程分析(設計、加工など)													
		b 作業分析(鋸引き、鉋削りなど)													
		c 動作分析(固定、切るなど)													
		d 基本動作分析(手を伸ばす、つかむなど)													
		e 運動分析(肩関節屈曲、手指伸展など)													
		f 関節運動と筋													
		g 感覚・知覚・認知的分析													
		h 心理・情緒的分析													
		i 環境・道具による分析													
	D 作業遂行	a 身体機能													
		b 認知機能													
		c 情緒・感情													
		d 意志、価値、興味													
		e 役割、習慣													
		f 物理的環境													
		g 制度的環境													
		h 社会、文化的環境													

Ⅱ 作業療法評価学

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
1 基礎	A 目的と領域	a 目的	◎												
		b 信頼性と妥当性	◎												
		c 身体障害、精神障害、発達障害、	◎												
	B 時期と手順	a 初期・中間・最終	◎												
		b スクリーニング	◎												
		c 評価計画の立案と説明	◎												

		d 情報収集	＊													
		e 評価の実施(観察、面接、検査、	＊													
		f 解釈、統合	＊													
2 基本評価	A 全身状態・	a 意識、覚醒				◎	◎					◎				
		b バイタルサイン				◎	◎					◎				
		c 栄養状態										◎				
		d 皮膚(褥瘡を含む)					◎					◎				
		e 排尿・排便										◎				
		f 摂食・嚥下							◎			◎				
	B 呼吸・循環	a 呼吸・循環系の検査							◎							
	価	b 全身の持久力			◎	◎			◎	◎						
	C 運動系の	a 反射				◎	◎	◎								
		b 身体計測			◎											
		c 関節可動域、変形等			◎	◎	◎	◎								
		d 筋力			◎	◎	◎	◎								
		e 持久力(局所、全身)			◎	◎	◎	◎								
		f 協調性			◎	◎	◎	◎								
		g 巧緻性			◎	◎	◎	◎								
		h 平衡機能				◎	◎	◎								
		i 脳神経系(運動系)				◎	◎	◎								
		j 摂食、嚥下機能				◎	◎	◎								
		k 上肢の総合的機能				◎	◎	◎								
		l 片麻痺の機能回復				◎										
	D 感覚系の	a 表在感覚				◎	◎									
		b 深部感覚				◎	◎									
		c 脳神経系(感覚系)				◎					◎					
大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉	
	E 発達の評	a 全般的発達検査		◎				◎								
		b 運動発達検査		◎				◎								
		c 感覚－知覚－認知検査		◎				◎								
		d 心理・社会発達検査		◎				◎								
		e 発達検査(DDST:Denver Developmental Scre		＊				＊								
		Test日本版、遠城寺式等)		◎				◎								
		f 日本版ミラー幼児発達スクリーニング検査		＊				＊								
	F 高次脳機	a 感情		◎		◎						◎				
	(認知症を含	b 注意		◎		◎						◎				
		c 記銘・記憶		◎		◎						◎				
		d 認知		◎		◎						◎				
		e 行為		◎		◎						◎				
		f コミュニケーション		◎		◎						◎				
	G 精神機能の	a 情報収集		◎												
		b 観察		◎												
		c 面接		◎												
		d 集団評価		◎												
		e 日常生活技能評価		◎												
		f 興味チェックリスト		◎												
		g 投影法		◎												
		h 交流分析		◎												
		i 箱作り法		◎												
		j 職業関連評価	◎													
		k 社会機能評価	◎													
	H 作業遂行の	a AMPS(Assessment of Motor and	◎													
		b カナダ作業遂行測定	◎													
		c 作業機能自己評価	◎													
		d 役割チェックリスト	◎													
		e 生活時間評価	◎													
	I 基本動作の	a 起居、移乗、移動	◎													
大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉	
	J 日常生活	a 食事	◎													
		b 排泄	◎													
		c 更衣	◎													
		d 整容	◎													
		e 入浴	◎													
		f ADL検査(FIM、Barthelなど)	◎													
	K 生活関連	a 家事	◎													

		b 交通機関の利用	◎													
		c 余暇活動、遊び	◎													
	L 義肢、装具	a 義肢(義手、義足)			◎											
		b 装具(上肢、体幹、下肢装具)			◎	◎	◎	◎		◎						
	M 自助具、福	a 自助具	◎													
		b 福祉用具	◎													
	N 職業関連	a 職業前評価	◎													
	O 社会参加	a 対人技能	◎													
	P QOLの評価															
	Q 個人因子	a 生活歴、作業歴	◎													
		b 興味	◎													
	S 環境因子	a 住環境	◎													
		b 地域環境	◎													
		c 職場環境	◎													
	Ⅲ 作業療法治療学															

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
1 基礎	A 目的と領域	a 目的													
		b 身体障害、精神障害、発達障害、老年期障害													
		c 急性期、回復期、維持期、終末期													
		d 保健、医療、福祉													
	B 組み立てと	a 目標設定													
		b 介入方略(生体力学的方法、運動制御的方法、感覚統合的方法、認知一知覚的方法、作業遂行モデル、人間作業モデル、代償的方法、補装具療法、精神分析理論、発達理論、行動理論、集団理論、対人関係技術、心理的対処法、レクリエーション理論、環境調整を含む)													
		c リスク管理													
		d プログラム													
2 基本介入	A 医学的管理	a リスク管理													
	B 運動系	a ポジショニング													
		b 関節運動、関節保護法													
		c 筋再教育訓練													
		d 筋力、筋持久力訓練													
	C 運動制御、	a 協調性の訓練													
		b 巧緻性の訓練													
		c バランスの訓練													
		d 基本動作の訓練(構え、リーチ、把持、離し)													
	D 呼吸・循環	a 全身の持久力訓練													
		b 全身調整													
	E 感覚系	a 表在感覚・知覚再教育													
		b 深部感覚・知覚再教育													
		c 複合感覚・知覚再教育													
	F 高次脳機能	a 感情													
		b 注意													
		c 記銘、記憶													
		d 認知													
		e 行為													
		f コミュニケーション													

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
	G 作業遂行障害														
	H 運動発達	a 姿勢・運動発達の促進													
		b 感覚・知覚・認知の発達促進													
		c 子どもの作業の発達促進													
		d 家族・地域での生活支援													
		e 代償法													
	I 義肢装具	a 義肢(義手、義足)													
		b 装具(上肢、体幹、下肢装具)													
	J 基本動作	a 起居、移乗、移動													
	K 日常生活	a 食事													
		b 排泄													
		c 更衣													
		d 整容													
		e 入浴													

	L 生活関連	a 家事													
		b 交通機関の利用													
		c 余暇活動													
		d その他													
	M 自助具、福	a 起居、移乗、移動関連用具													
		b 食事関連用具													
		c 排泄関連用具													
		d 入浴関連用具													
		e 更衣関連用具													
		f 整容関連用具													
		g 調理関連用具													
		h コミュニケーションに関する用具													
		i その他の自助具・福祉用具													
	N 環境調整	a 住環境													
		b 家族関係													
		c 職場環境													
	O 職業関連	a 職業関連活動													
	P 社会参加	a 対人技能													
3 精神障害	A 治療・援助	a リハビリテーション目標、長期目標、短期目標													
	B 治療・援助	a 治療的態度、関わり方													
		b 活動													
		c 集団													
		d 時間・頻度													
		e 場所													
	C 治療・援助	a 精神科作業療法													
		b 外来作業療法													
		c 精神科デイケア・ナイトケア・ショートケア													
		d 療養病棟													
		e 重度認知症治療病棟													
		f 精神保健福祉センター													
		g その他													
	D 病期別アプローチ	a 急性期													
		b 回復期（前期、後期）													
		c 維持期													
		d 終末期													

Ⅳ 地域作業療法学

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
1 基礎	A 基礎概念	a 地域とは													
		b 地域における障害者（児）、高齢者													
	B 関連法規、	a 障害者自立支援法													
		b 心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律（医療観察法）													
		c 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（精神保健福祉法）													
		d 社会福祉制度													
		e 介護保険制度													
		f 社会資源													
	C 地域作業療	a 理念と目的													
		b 専門職連携													
		b 訪問作業療法													
		c 通所作業療法													
		d 施設における作業療法													
		e 障害予防、体力維持と健康増進													
		f 生活スタイルの見直しと再構築													
		g 趣味・生き甲斐活動の開発と獲得													
		h 仲間づくり													
		i 相談・指導													
		j 家族関係の調整													
		k QOLの維持・向上													
大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉

	D　バリアフリー サルデザイン	a　住環境整備													
		b　家屋改造													
		c　社会的環境整備の働きかけ													
	E　福祉用具	a　福祉用具の種類と目的													
		b　福祉用具の選択と適応													
		c　自立生活支援機器（環境制御装置を含む）													
2　支援	A　家庭生活支	a　活動の維持、再構築													
		b　介護指導													
		c　障害児の子育て支援													
	B　地域生活支	a　訪問看護													
		b　生活技能訓練法（SST）													
		c　包括型地域生活支援プログラム（ACT）													
		d　小児通園施設の支援													
	C　就園・就学	a　統合保育の支援													
		b　特別支援教育の支援													
	D　就労支援	a　作業所													
		b　就労への移行支援													
	E　環境整備	a　生活環境、就労環境													
	F　福祉用具の	a　生活環境、就労環境													

Ⅴ　臨床実習

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
1　概要	A　安全管理														
	B　事故・過誤														
	C　感染症対策														
	D　インフォームドコンセント														
	E　守秘義務														
2　実施	A　情報管理														
	B　個人情報保護														
	C　記録・報告														
	D　対人関係技術														
	E　画像等の医学情報の理解														

治療1グループ（身体障害　1）　まとめ

基礎は、話合いの中では、決まりませんでした。
実施　　＊　　＞講義時間内で演習を交えて教えてるかどうか。
説明できる　◎
知っている　○　　（日本医療福祉専門学校：中島先生提供資

嚥下
摂食
排尿障害
褥瘡　熱
傷　悪性
腫瘍　浮
腫

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	その他	廃用症候群	保健/福祉
基本的介入		a，リスク管理	＊	＊	＊	＊	＊	◎	◎	＊	＊	◎（疾患による）		
	A　医学的管理	a，ポジショニング	＊	＊	＊	＊	＊	＊						
		b，関節運動、関節保護法	＊	＊	＊	＊	＊	＊						
		c，筋再教育訓練	＊	＊	＊	＊	＊	＊						
		d，筋力、筋持久力訓練	＊	＊	＊	＊	＊	＊						
	B　運動制御・運動学習	a，協調性	＊	＊	＊	＊	＊	＊						
		b，巧緻性の訓練	＊	＊	＊	＊	＊	＊						
		c，バランスの訓練	＊	＊	＊	＊	＊	＊						
		d，基本動作の訓練（構え・リーチ・恥・離し）	＊	＊	＊	＊	＊	＊						
	C　呼吸・循環、代謝	a，全身の持久力	＊						＊	＊				
		b，全身調整	＊						＊	＊				
	D　感覚系	a，表在感覚・知覚再教育	＊		＊	＊	＊	＊						
		b，深部感覚・知覚再教育	＊		＊	＊	＊	＊						
		c，複合感覚・知覚再教育	＊		＊	＊	＊	＊						
	F　高次脳機能系	a，感情	＊			＊								
		b，注意	＊			◎								
		c，記銘、記憶	＊			◎								
		d，認知	＊			◎								
		e，行為	＊			◎								
		f，コミュニケーション	＊			◎								
	G　作業遂行		検討中だったので保留											
	H　運動発達系	a，姿勢・運動発達の促進	＊					＊						
		b，感覚・知覚・認知の発達促進	＊					＊						
		c，子供の作業の発達促進	＊					＊						
		d，家族・地域での生活支援	＊					◎						
		e，代償法	＊					◎						
	I　義肢装具	a，義肢（義手、義足）	＊		＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	
		b，装具（上肢、体幹、下肢装具）	＊		＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	
	J　基本動作	a，起居、移乗、移動	＊		＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	
	K　日常生活活動	a，食事	＊		＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	
		b，排泄	＊		＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	
		c，更衣	＊		＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	
		d，整容	＊		＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	
		e，入浴	＊		＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	
	L　生活関連動活動	a，家事	＊		＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	
		b，交通機関の利用	＊		＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	
		c，余暇活動	＊		＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	
		d，その他	＊		＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	＊	

新しい国家試験ガイドライン
専門分野（作業療法）の考え方について
－1つの提案－

★網掛け部分は宮前の私見です．各自お考え下さい．

08/10/11

聖隷クリストファー大学　　宮前　珠子

表中の○は「知っている」，◎は「説明できる」，＊は「できる」を示します

表中に示したものは，学術集会時の発表のそのままです

治療グループ2　案

I　基礎作業療法学

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
			OT全体に関わること	症状性を含む器質性精神障害	変形性関節症	脳血管障害	筋ジストロフィー								
				精神作用物質使用による精神および行動の障害	骨折	外傷性脳損傷	筋萎縮性側索硬化症						摂食・嚥下障害		
				統合失調症、統合失調症様障害および妄想性障害	関節リウマチとその近縁疾患	Parkinson症候群	多発性筋炎・皮膚筋炎						排尿障害		
				気分（感情）障害	外傷・障害	脊髄小脳変性症	重症筋無力症	脳性麻痺					褥瘡		
				神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	靭帯損傷	脊髄損傷（頚髄損傷を含む）	多発性硬化症	二分脊椎					熱傷		予防保健医学
				生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	切断（小児の先天性奇形を含む）	高次脳機能障害（失語、失認、失行、記憶障害、遂行	ニューロパチー（Guillain-Barré症候群を含む）	運動発達遅滞	慢性閉塞性肺疾患	糖尿病	視覚障害		悪性腫瘍		産業作業療法
				成人の人格（パーソナリティ）および行動の障害	末梢神経障害	機能障害等を含む）	末梢神経損傷	重症心身障害、ダウン症を含む	虚血性心疾患（心筋梗塞、狭心症）	腎機能障害	聴覚、前庭障害		浮腫		
				知的障害	てんかん	骨形成不全									
				心理的発達の障害											
				小児期および青年期に通常発症する行動および情動の障害（広汎性発達障害，注意欠陥多動障害，学習障害を含む）											
1　作業療法の	A　歴史	a　日本と世界の作業療法													
	B　倫理	a　専門職の倫理、倫理綱領(インフォームドコンセントを含む)													
		b　個人情報保護													
	C　法規・関連	a　理学療法士及び作業療法士法													
		b　作業療法を取りまく社会状況（医療保険制度、介護保険制度、障害者自立支援法）													
	D　基調	a　国際分類（疾病、障害、生活機能）													
		b　健康増進・障害予防													
		c　ノーマライゼーション													
		d　専門職連携													
		e　エビデンスに基づく作業療法													
		f　クリニカルパス													
	E　領域	a　身体障害、精神障害、発達障害、老年期障害													
		b　保健・医療・福祉													
		c　急性期・回復期・維持期・終末期													

	F 過程	a スクリーニング													
		b 評価													
		c 治療計画													
		d 実施													
		e 効果判定													
		f 記録・報告													
	G 治療・介入	a 生体力学的方法													
		b 運動制御的方法													
		c 感覚統合的方法													
		d 認知－知覚的方法													
		e 作業遂行モデル													
		f 人間作業モデル													
		g 代償的方法(自助具・福祉用具)													
		h 補装具療法													
		i 精神分析理論													
		j 発達理論													
		k 行動理論													
		l 集団理論													
		m 対人関係技術													
		n 心理的対処法													
		o レクリエーション理論													
		p 環境調整													
	H 管理・運営	a 部門の管理運営													
		b 安全管理(インシデント・感染症対策等)													
		c 情報管理(カルテ管理・個人情報保護等)													
	I 研究・教育	a 作業の研究(作業科学:作業の形態、機能、意味の研究)													
		b 作業療法の研究(作業療法のエビデンスを含む)													
		c 養成教育と生涯教育													

大項目	中項目	小項目		精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
2 作業療法の	A 作業の分類	a 日常生活活動													
		b 生活関連活動													
		c 仕事・生産的活動													
		d 遊び・余暇活動													
	B 作業の種類	a 各領域で利用される作業・活動とその特徴													
		b 作業選択													
	C 作業分析	a 工程分析(設計、加工など)													
		b 作業分析(鋸引き、鉋削りなど)													
		c 動作分析(固定、切るなど)													
		d 基本動作分析(手を伸ばす、つかむなど)													
		e 運動分析(肩関節屈曲、手指伸展など)													
		f 関節運動と筋													
		g 感覚・知覚・認知的分析													
		h 心理・情緒的分析													
		i 環境・道具による分析													
	D 作業遂行	a 身体機能													
		b 認知機能													
		c 情緒・感情													
		d 意志、価値、興味													
		e 役割、習慣													
		f 物理的環境													
		g 制度的環境													
		h 社会、文化的環境													

Ⅱ 作業療法評価学

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
1 基礎	A 目的と領域	a 目的													
		b 信頼性と妥当性													
		c 身体障害、精神障害、発達障害、老年期障害													
	B 時期と手順	a 初期・中間・最終													
		b スクリーニング													
		c 評価計画の立案と説明													

		d 情報収集													
		e 評価の実施(観察、面接、検査、測定)													
		f 解釈、統合													
2 基本評価	A 全身状態・	a 意識、覚醒													
		b バイタルサイン													
		c 栄養状態													
		d 皮膚(褥瘡を含む)													
		e 排尿・排便													
		f 摂食・嚥下													
	B 呼吸・循環	a 呼吸・循環系の検査													
	価	b 全身の持久力													
	C 運動系の評	a 反射													
		b 身体計測													
		c 関節可動域、変形等													
		d 筋力													
		e 持久力(局所、全身)													
		f 協調性													
		g 巧緻性													
		h 平衡機能													
		i 脳神経系(運動系)													
		j 摂食、嚥下機能													
		k 上肢の総合的機能													
		l 片麻痺の機能回復													
	D 感覚系の評	a 表在感覚													
		b 深部感覚													
		c 脳神経系(感覚系)													
大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
	E 発達の評価	a 全般的発達検査													
		b 運動発達検査													
		c 感覚－知覚－認知検査													
		d 心理・社会発達検査													
		e 発達検査(DDST:Denver Developmental Screening													
		Test日本版、遠城寺式等)													
		f 日本版ミラー幼児発達スクリーニング検査													
	F 高次脳機能	a 感情													
	(認知症を含	b 注意													
		c 記銘・記憶													
		d 認知													
		e 行為													
		f コミュニケーション													
	G 精神機能の	a 情報収集													
		b 観察													
		c 面接													
		d 集団評価													
		e 日常生活技能評価													
		f 興味チェックリスト													
		g 投影法													
		h 交流分析													
		i 箱作り法													
		j 職業関連評価													
		k 社会機能評価													
	H 作業遂行の	a AMPS(Assessment of Motor and Process Skills)													
		b カナダ作業遂行測定													
		c 作業機能自己評価													
		d 役割チェックリスト													
		e 生活時間評価													
	I 基本動作の	a 起居、移乗、移動													
大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
	J 日常生活の	a 食事													
		b 排泄													
		c 更衣													
		d 整容													
		e 入浴													
		f ADL検査(FIM、Barthelなど)													
	K 生活関連の	a 家事													

		b 交通機関の利用													
		c 余暇活動、遊び													
	L 義肢、装具	a 義肢(義手、義足)													
		b 装具(上肢、体幹、下肢装具)													
	M 自助具、福	a 自助具													
		b 福祉用具													
	N 職業関連	a 職業前評価													
	O 社会参加	a 対人技能													
	P QOLの評価														
	Q 個人因子	a 生活歴、作業歴													
		b 興味													
	S 環境因子	a 住環境													
		b 地域環境													
		c 職場環境													
	Ⅲ 作業療法治療学														
大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
1 基礎	A 目的と領域	a 目的													
		b 身体障害、精神障害、発達障害、老年期障害													
		c 急性期、回復期、維持期、終末期													
		d 保健、医療、福祉													
	B 組み立てと	a 目標設定													
		b 介入方略(生体力学的方法、運動制御的方法、感覚													
		統合的方法、認知一知覚的方法、作業遂行モデル、													
		人間作業モデル、代償的方法、補装具療法、精神分析													
		理論、発達理論、行動理論、集団理論、対人関係技術、													
		心理的対処法、レクリエーション理論、環境調整を含む)													
		c リスク管理													
		d プログラム													
2 基本介入	A 医学的管理	a リスク管理													
	B 運動系	a ポジショニング													
		b 関節運動、関節保護法													
		c 筋再教育訓練													
		d 筋力、筋持久力訓練													
	C 運動制御、	a 協調性の訓練													
		b 巧緻性の訓練													
		c バランスの訓練									前庭系				
		d 基本動作の訓練(構え、リーチ、把持、離し)													
	D 呼吸・循環	a 全身の持久力訓練											悪性腫瘍		
		b 全身調整													
	E 感覚系	a 表在感覚・知覚再教育													
		b 深部感覚・知覚再教育													
		c 複合感覚・知覚再教育													
	F 高次脳機能	a 感情													
		b 注意													
		c 記銘、記憶													
		d 認知													
		e 行為													
		f コミュニケーション													
大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
	G 作業遂行障害														
	H 運動発達	a 姿勢・運動発達の促進													
		b 感覚・知覚・認知の発達促進													
		c 子どもの作業の発達促進													
		d 家族・地域での生活支援													
		e 代償法													
	I 義肢装具	a 義肢(義手、義足)													
		b 装具(上肢、体幹、下肢装具)													
	J 基本動作	a 起居、移乗、移動													
	K 日常生活	a 食事													
		b 排泄													
		c 更衣													
		d 整容													
		e 入浴													

	L 生活関連	a 家事													
		b 交通機関の利用													
		c 余暇活動													
		d その他													
	M 自助具、福	a 起居、移乗、移動関連用具													
		b 食事関連用具													
		c 排泄関連用具													
		d 入浴関連用具													
		e 更衣関連用具													
		f 整容関連用具													
		g 調理関連用具													
		h コミュニケーションに関する用具													
		i その他の自助具・福祉用具													
	N 環境調整	a 住環境													
		b 家族関係													
		c 職場環境													
	O 職業関連	a 職業関連活動													
	P 社会参加	a 対人技能													
3 精神障害	A 治療・援助	a リハビリテーション目標、長期目標、短期目標													
	B 治療・援助	a 治療的態度、関わり方													
		b 活動													
		c 集団													
		d 時間・頻度													
		e 場所													
	C 治療・援助	a 精神科作業療法													
		b 外来作業療法													
		c 精神科デイケア・ナイトケア・ショートケア													
		d 療養病棟													
		e 重度認知症治療病棟													
		f 精神保健福祉センター													
		g その他													
	D 病期別アプローチ	a 急性期													
		b 回復期（前期、後期）													
		c 維持期													
		d 終末期													

Ⅳ 地域作業療法学

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
1 基礎	A 基礎概念	a 地域とは													
		b 地域における障害者（児）、高齢者													
	B 関連法規、	a 障害者自立支援法													
		b 心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律（医療観察法）													
		c 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（精神保健福祉法）													
		d 社会福祉制度													
		e 介護保険制度													
		f 社会資源													
	C 地域作業療	a 理念と目的													
		b 専門職連携													
		b 訪問作業療法													
		c 通所作業療法													
		d 施設における作業療法													
		e 障害予防、体力維持と健康増進													
		f 生活スタイルの見直しと再構築													
		g 趣味・生き甲斐活動の開発と獲得													
		h 仲間づくり													
		i 相談・指導													
		j 家族関係の調整													
		k QOLの維持・向上													
大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉

	D　バリアフリー サルデザイン	a　住環境整備													
		b　家屋改造													
		c　社会的環境整備の働きかけ													
	E　福祉用具	a　福祉用具の種類と目的													
		b　福祉用具の選択と適応													
		c　自立生活支援機器（環境制御装置を含む）													
2　支援	A　家庭生活支	a　活動の維持、再構築													
		b　介護指導													
		c　障害児の子育て支援													
	B　地域生活支	a　訪問看護													
		b　生活技能訓練法（SST）													
		c　包括型地域生活支援プログラム（ACT）													
		d　小児通園施設の支援													
	C　就園・就学	a　統合保育の支援													
		b　特別支援教育の支援													
	D　就労支援	a　作業所													
		b　就労への移行支援													
	E　環境整備	a　生活環境、就労環境													
	F　福祉用具の	a　生活環境、就労環境													

Ⅴ　臨床実習

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
1　概要	A　安全管理														
	B　事故・過誤														
	C　感染症対策														
	D　インフォームドコンセント														
	E　守秘義務														
2　実施	A　情報管理														
	B　個人情報保護														
	C　記録・報告														
	D　対人関係技術														
	E　画像等の医学情報の理解														

新しい国家試験ガイドライン
専門分野（作業療法）の考え方について
－1つの提案－

★網掛け部分は宮前の私見です．各自お考え下さい．

08/10/11

聖隷クリストファー大学　　宮前　珠子

表中の○は「知っている」，◎は「説明できる」，＊は「できる」を示します

表中に示したものは，学術集会時の発表のそのままです

地域グループ　案

I　基礎作業療法学

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
			OT全体に関わること	症状性を含む器質性精神障害	変形性関節症										
				精神作用物質使用による精神および行動の障害											
				統合失調症、統合失調症様障害および妄想性障害											
				気分（感情）障害											
				神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害											
				生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群											
				成人の人格（パーソナリティ）および行動の障害	骨折	脳血管障害	筋ジストロフィー								
				知的障害	関節リウマチとその近縁疾患	外傷性脳損傷	筋萎縮性側索硬化症						摂食・嚥下障害		
				心理的発達の障害	外傷・障害	Parkinson症候群	多発性筋炎・皮膚筋炎						排尿障害		
				小児期および青年期に通常発症する行動および情動	靭帯損傷	脊髄小脳変性症	重症筋無力症	脳性麻痺					褥瘡		
				の障害（広汎性発達障害，注意欠陥多動障害，学習障	切断（小児の先天性奇形を含む）	脊髄損傷（頚髄損傷を含む）	多発性硬化症	二分脊椎					熱傷		予防保健医学
				害を含む）	末梢神経障害	高次脳機能障害（失語、失認、失行、記憶障害、遂行	ニューロパチー（Guillain-Barré症候群を含む）	運動発達遅滞	慢性閉塞性肺疾患	糖尿病	視覚障害		悪性腫瘍		産業作業療法
				てんかん	骨形成不全	機能障害等を含む）	末梢神経損傷	重症心身障害、ダウン症を含む	虚血性心疾患（心筋梗塞、狭心症）	腎機能障害	聴覚、前庭障害		浮腫		
1　作業療法の	A　歴史	a　日本と世界の作業療法													
	B　倫理	a　専門職の倫理、倫理綱領(インフォームドコンセントを含む)													
		b　個人情報保護													
	C　法規・関連	a　理学療法士及び作業療法士法													
		b　作業療法を取りまく社会状況（医療保険制度、介護保険制度、障害者自立支援法）													
	D　基調	a　国際分類（疾病、障害、生活機能）													
		b　健康増進・障害予防													
		c　ノーマライゼーション													
		d　専門職連携													
		e　エビデンスに基づく作業療法													
		f　クリニカルパス													
	E　領域	a　身体障害、精神障害、発達障害、老年期障害													
		b　保健・医療・福祉													
		c　急性期・回復期・維持期・終末期													

	F 過程	a スクリーニング													
		b 評価													
		c 治療計画													
		d 実施													
		e 効果判定													
		f 記録・報告													
	G 治療・介入	a 生体力学的方法													
		b 運動制御的方法													
		c 感覚統合的方法													
		d 認知－知覚的方法													
		e 作業遂行モデル													
		f 人間作業モデル													
		g 代償的方法(自助具・福祉用具)													
		h 補装具療法													
		i 精神分析理論													
		j 発達理論													
		k 行動理論													
		l 集団理論													
		m 対人関係技術													
		n 心理的対処法													
		o レクリエーション理論													
		p 環境調整													
	H 管理・運営	a 部門の管理運営													
		b 安全管理(インシデント・感染症対策等)													
		c 情報管理(カルテ管理・個人情報保護等)													
	I 研究・教育	a 作業の研究(作業科学:作業の形態、機能、意味の研究)													
		b 作業療法の研究(作業療法のエビデンスを含む)													
		c 養成教育と生涯教育													

大項目	中項目	小項目		精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
2 作業療法の	A 作業の分類	a 日常生活活動													
		b 生活関連活動													
		c 仕事・生産的活動													
		d 遊び・余暇活動													
	B 作業の種類	a 各領域で利用される作業・活動とその特徴													
		b 作業選択													
	C 作業分析	a 工程分析(設計、加工など)													
		b 作業分析(鋸引き、鉋削りなど)													
		c 動作分析(固定、切るなど)													
		d 基本動作分析(手を伸ばす、つかむなど)													
		e 運動分析(肩関節屈曲、手指伸展など)													
		f 関節運動と筋													
		g 感覚・知覚・認知的分析													
		h 心理・情緒的分析													
		i 環境・道具による分析													
	D 作業遂行	a 身体機能													
		b 認知機能													
		c 情緒・感情													
		d 意志、価値、興味													
		e 役割、習慣													
		f 物理的環境													
		g 制度的環境													
		h 社会、文化的環境													

Ⅱ 作業療法評価学

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
1 基礎	A 目的と領域	a 目的													
		b 信頼性と妥当性													
		c 身体障害、精神障害、発達障害、老年期障害													
	B 時期と手順	a 初期・中間・最終													
		b スクリーニング													
		c 評価計画の立案と説明													

		d 情報収集													
		e 評価の実施(観察、面接、検査、測定)													
		f 解釈、統合													
2 基本評価	A 全身状態・	a 意識、覚醒													
		b バイタルサイン													
		c 栄養状態													
		d 皮膚(褥瘡を含む)													
		e 排尿・排便													
		f 摂食・嚥下													
	B 呼吸・循環	a 呼吸・循環系の検査													
	価	b 全身の持久力													
	C 運動系の評	a 反射													
		b 身体計測													
		c 関節可動域、変形等													
		d 筋力													
		e 持久力(局所、全身)													
		f 協調性													
		g 巧緻性													
		h 平衡機能													
		i 脳神経系(運動系)													
		j 摂食、嚥下機能													
		k 上肢の総合的機能													
		l 片麻痺の機能回復													
	D 感覚系の評	a 表在感覚													
		b 深部感覚													
		c 脳神経系(感覚系)													
大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
	E 発達の評価	a 全般的発達検査													
		b 運動発達検査													
		c 感覚－知覚－認知検査													
		d 心理・社会発達検査													
		e 発達検査(DDST:Denver Developmental Screening													
		Test日本版、遠城寺式等)													
		f 日本版ミラー幼児発達スクリーニング検査													
	F 高次脳機能	a 感情													
	(認知症を含	b 注意													
		c 記銘・記憶													
		d 認知													
		e 行為													
		f コミュニケーション													
	G 精神機能の	a 情報収集													
		b 観察													
		c 面接													
		d 集団評価													
		e 日常生活技能評価													
		f 興味チェックリスト													
		g 投影法													
		h 交流分析													
		i 箱作り法													
		j 職業関連評価													
		k 社会機能評価													
	H 作業遂行の	a AMPS(Assessment of Motor and Process Skills)													
		b カナダ作業遂行測定													
		c 作業機能自己評価													
		d 役割チェックリスト													
		e 生活時間評価													
	I 基本動作の	a 起居、移乗、移動													
大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
	J 日常生活の	a 食事													
		b 排泄													
		c 更衣													
		d 整容													
		e 入浴													
		f ADL検査(FIM、Barthelなど)													
	K 生活関連の	a 家事													

		b 交通機関の利用													
		c 余暇活動、遊び													
	L 義肢、装具	a 義肢(義手、義足)													
		b 装具(上肢、体幹、下肢装具)													
	M 自助具、福	a 自助具													
		b 福祉用具													
	N 職業関連	a 職業前評価													
	O 社会参加	a 対人技能													
	P QOLの評価														
	Q 個人因子	a 生活歴、作業歴													
		b 興味													
	S 環境因子	a 住環境													
		b 地域環境													
		c 職場環境													
	Ⅲ 作業療法治療学														

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
1 基礎	A 目的と領域	a 目的													
		b 身体障害、精神障害、発達障害、老年期障害													
		c 急性期、回復期、維持期、終末期													
		d 保健、医療、福祉													
	B 組み立てと	a 目標設定													
		b 介入方略(生体力学的方法、運動制御的方法、感覚統合的方法、認知一知覚的方法、作業遂行モデル、人間作業モデル、代償的方法、補装具療法、精神分析理論、発達理論、行動理論、集団理論、対人関係技術、心理的対処法、レクリエーション理論、環境調整を含む)													
		c リスク管理													
		d プログラム													
2 基本介入	A 医学的管理	a リスク管理													
	B 運動系	a ポジショニング													
		b 関節運動、関節保護法													
		c 筋再教育訓練													
		d 筋力、筋持久力訓練													
	C 運動制御、	a 協調性の訓練													
		b 巧緻性の訓練													
		c バランスの訓練													
		d 基本動作の訓練(構え、リーチ、把持、離し)													
	D 呼吸・循環	a 全身の持久力訓練													
		b 全身調整													
	E 感覚系	a 表在感覚・知覚再教育													
		b 深部感覚・知覚再教育													
		c 複合感覚・知覚再教育													
	F 高次脳機能	a 感情													
		b 注意													
		c 記銘、記憶													
		d 認知													
		e 行為													
		f コミュニケーション													

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
	G 作業遂行障害														
	H 運動発達	a 姿勢・運動発達の促進													
		b 感覚・知覚・認知の発達促進													
		c 子どもの作業の発達促進													
		d 家族・地域での生活支援													
		e 代償法													
	I 義肢装具	a 義肢(義手、義足)													
		b 装具(上肢、体幹、下肢装具)													
	J 基本動作	a 起居、移乗、移動													
	K 日常生活	a 食事													
		b 排泄													
		c 更衣													
		d 整容													
		e 入浴													

	L 生活関連活	a 家事														
		b 交通機関の利用														
		c 余暇活動														
		d その他														
	M 自助具、福	a 起居、移乗、移動関連用具														
		b 食事関連用具														
		c 排泄関連用具														
		d 入浴関連用具														
		e 更衣関連用具														
		f 整容関連用具														
		g 調理関連用具														
		h コミュニケーションに関する用具														
		i その他の自助具・福祉用具														
	N 環境調整	a 住環境														
		b 家族関係														
		c 職場環境														
	O 職業関連活	a 職業関連活動														
	P 社会参加	a 対人技能														
3 精神障害に	A 治療・援助	a リハビリテーション目標、長期目標、短期目標														
	B 治療・援助	a 治療的態度、関わり方														
		b 活動														
		c 集団														
		d 時間・頻度														
		e 場所														
	C 治療・援助	a 精神科作業療法														
		b 外来作業療法														
		c 精神科デイケア・ナイトケア・ショートケア														
		d 療養病棟														
		e 重度認知症治療病棟														
		f 精神保健福祉センター														
		g その他														
	D 病期別アプローチ	a 急性期														
		b 回復期（前期、後期）														
		c 維持期														
		d 終末期														

Ⅳ 地域作業療法学

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
1 基礎	A 基礎概念	a 地域とは	◎												
		b 地域における障害者（児）、高齢者	◎												
		c マネージメント	○												
	B 関連法規、	a 障害者自立支援法	○												
		b 心神喪失等の状態で重大な他害の医療及び観察等に関する法律（医療観察法）	○												
		c 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（精神保健福祉法）	○												
		d 社会福祉制度	○												
		e 介護保険制度	◎												
		f 社会資源	◎												
	C 地域作業療	a 理念と目的	◎												
		b 専門職連携	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		b 訪問作業療法	○												
		c 通所作業療法	○												
		d 施設における作業療法	○												
		e 障害予防、体力維持と健康増進	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		f 生活スタイルの見直しと再構築	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		g 趣味・生き甲斐活動の開発と獲得	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		h 仲間づくり	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		i 相談・指導	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		j 家族関係の調整	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		k QOLの維持・向上	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉

	D　バリアフリー サルデザイン	a　住環境整備	◎												
		b　家屋改造	◎												
		c　社会的環境整備の働きかけ	○												
	E　福祉用具	a　福祉用具の種類と目的	◎												
		b　福祉用具の選択と適応	◎												
		c　自立生活支援機器(環境制御装置を含む)	◎												
2　支援	A　家庭生活支	a　活動の維持、再構築	○												
		b　介護指導	○												
		c　障害児の子育て支援	○												
	B　地域生活支	a　訪問看護	○												
		b　生活技能訓練法(SST)	○												
		c　包括型地域生活支援プログラム(	○												
		d　小児通園施設の支援	○												
	C　就園・就学	a　統合保育の支援	○												
		b　特別支援教育の支援	○												
	D　就労支援	a　作業所	○												
		b　就労への移行支援	○												
	E　環境整備	a　生活環境、就労環境	○												
	F　福祉用具の	a　生活環境、就労環境	○												

Ⅴ　臨床実習

大項目	中項目	小項目	基本	精神心理系	骨関節系	中枢神経系	神経筋系	運動発達系	呼吸循環器系	代謝系	感覚器系	地域	その他	廃用症候群	保健/福祉
1　概要	A　安全管理														
	B　事故・過誤														
	C　感染症対策														
	D　インフォームドコンセント														
	E　守秘義務														
2　実施	A　情報管理														
	B　個人情報保護														
	C　記録・報告														
	D　対人関係技術														
	E　画像等の医学情報の理解														